

広島で教師の夢を叶えた先輩からのメッセージ



6名の先輩方のインタビューを、ホームページでも詳しく公開しています。
QRコードからアクセスしてご覧ください!!



小学校教諭

大石 若奈

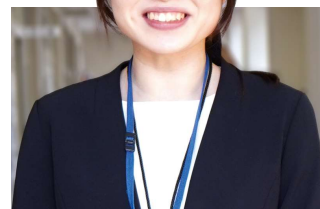
おいしい わかな
令和3年度採用
広島市立高須小学校

**子どもたちの
良さや可能性を
最大限に引き出す**

小学校は様々な学習や経験を積み重ね、人間形成の根幹を作り上げていく場所です。小学校では長い時間学級の子どもたちと関わるので、何物にも代え難いやりがいがあります。また、初めての学校現場ですが、温かい職場で、悩んでいる時も一緒に解決策を考えてくれる素敵な先生方に囲まれているため、安心して働くことができています。「温かいクラスだね。」と言ってもらえたり、子どもたちが「早く学校に行きたい」と思えたりするような学級にするには、何ができるのか常に考えながら、充実した毎日を送っています。

思い出の瞬間

初めて「おゆみ」を作成した時です。自分の学級を子どもたちが成長できるような場所にしたいと強く思いました。



中学校教諭

尾首 千宏

おくび ちひろ
令和3年度採用
広島市立安西中学校

**「生徒のために」を
一番大切にしたい**

思春期は、考え方や感じ方が大きく揺れ動くため、悩んだり迷ったりしながら、大きく成長する時期です。自分の人生をより良くする方向に子どもたちが成長していく手助けがしたいと思い、中学校の教員を目指しました。教員が押し付けるのではなく、生徒一人一人にとって、どうやって説明したら分かりやすいか、どのように表現したら伝わるかなど、生徒理解を深め、生徒に適した指導を大切にしたいと思っています。



思い出の瞬間

初めて3年生の担任をもち、卒業させたことです。一人一人に卒業証書を渡しながら、感謝を伝え合った瞬間が一番思い出に残っています。



高等学校教諭

桂 大晴

かつら たいせい
令和3年度採用
広島市立沼田高等学校

**強い覚悟と
責任感を胸に、
生徒の成長に携わる**

授業や部活動の中で、生徒ができなかったことができるようになった瞬間や、卒業式の日に巣立っていく生徒の姿を見た時など、子どもたちの「成長」に携われたと感じることができたとき、やりがいを強く感じます。教員という職業は、子どもたちの人生に携わることができるだけでなく、自分自身の人間性も高めることができる素晴らしい仕事だと思います。



思い出の瞬間

4月の着任式です。全校生徒約1,000人を前に登壇して子どもたちの視線を感じ、「覚悟」と「責任感」を強くもちました。

養護教諭

中前 理沙

なかまえ りさ
令和3年度採用
広島市立美鈴が丘高等学校



**先入観をもたず生徒の状況や
言動の背景を理解する**

子どもの想いに寄り添いながら関わることで、子どもが元気を取り戻し、笑顔で教室へ行く姿を見ると、私自身も嬉しく元気をもらえます。未来を切り拓く子どもたちの健やかな成長と一緒に支えていきたいと思います。

特別支援学校教諭

松本 唯

まつもと ゆい
令和3年度採用
広島市立広島特別支援学校

**生徒の話を
しっかりと聞くことで
信頼関係を深める**

私が勤務している広島市立広島特別支援学校は、設備が充実していて、学習環境も整っているので、生徒の実態に応じた支援を手厚く行うことができます。また、先輩の先生方も優しく、小・中・高の学部を超えた教員同士の交流もあり、縦と横のつながりが強く、教員として幅広く学ぶことができる魅力的な学校です。



思い出の瞬間

自分の感情をうまくコントロールできない生徒に寄り添い、しっかりと話を聞いたことです。最初こわばっていた顔が段々笑顔に変わり、「先生のそばにいと落ち着くよ」と言ってくれました。先生になって良かったです。

栄養教諭

中垣 歩美

なかがき あゆみ
令和3年度採用
広島市立宇品東小学校



**食えることが好きだと思える
子どもたちを育てたい**

給食調理員さんとコミュニケーションを取りながら、子どもたちが安心しておいしい給食を食べることができるよう方法を日々考えています。「今日は給食おいしかったです!」「今日は全部食べられたよ!」と声をかけてくれる子どもたちから、毎日元気をもらっています。